

咳止め・解熱鎮痛剤等、医薬品の不足

医薬品の不足

令和3年下半期から医療用医薬品の品不足による出荷調整が開始され、医薬品卸業者へ注文した医薬品が薬局や医療機関へ納品されないという事態が起っています。

出荷調整は医薬品の製造が注文に追いついていないためです。令和2年に一部の製薬会社の不適切な製造や品質管理の不正が発覚。これをきっかけに全国で検査を行ったところ、他の複数の製薬会社でも不正が見つかり、その後、業務停止や業務改善命令が発令され、一部の医薬品の供給が停止され出荷調整が行われるようになりました。

医療費抑制政策が裏目に

人の命を預かる医薬品が不正に製造されることがあってはなりません。それを正しく指導することは政府の役目です。しかし、その一方では、高騰する医療費のために、医療費を抑える政策がとられてきました。その一つとして安価な後発品の利用促進がなされました。

後発品の過剰な低薬価

後発品とは、新薬の特許が切れたあとに販売される、新薬と同じ有効成分・品質・効き目・安全性が同等と国が認めた薬です。新薬に比べ開発費が抑えられるために新薬より低価格で利用できます。現在、全国での使用割合は約80%に達しています。さらには、咳止め、解熱鎮痛剤、胃腸薬など長期に使われている医薬品に対してはその薬価を段階的に引き下げる政策も取られて、今ではかなりの低薬価になっています。

不採算医薬品の製造中止

医薬品を製造するメーカーでは、製造工程の見直しや安い原材料を外国から輸入したりして製造費を抑えて利益を求めてきましたが、原料の高騰やコロナ禍の影響も加わり利益が出なくなり不採算医薬品として製造を中止するメーカーがでてきました。製造基盤が弱い後発品市場では一つの

看護師への復職を考えている方へ

潜在看護師の復職支援研修を行っています。
大村市医師会にご相談下さい。

メーカーの供給に影響が出ただけでも、他社に注文が集中し全体の製造が追いつかなくなってしまう。加えて、長引くコロナ禍で咳止め、解熱鎮痛剤など低薬価の医薬品が多量に必要となり現在も出荷調整が行われています。

薬価算定方式を変更

政府も事の重大性を鑑み、低薬価品の特例として保健医療上必要性が高いものであると認められる薬価が著しく低額である医薬品については原価計算方式によって薬価を算定し利益を確保し製造を中止しないようにする方針を決めました。

急性の病気では治癒見込期間での処方

安定供給までは今しばらく時間がかかります。解熱鎮痛剤や咳止めなど急性の病気などでは、医師が治癒する期間を見越しそれに見合う処方を心がけています。不要に長く処方を希望するのはやめてください。



医心伝心

コロナ禍がもたらしたマスク生活から徐々に解放される中、私たちの日常には目まぐるしい変化が起っています。この一年、私たちは新しい生活様式に順応し、未知のウイルスとの戦いを続けてきました。しかし、マスクを外し始めた今、私たち医療関係者にとって新たな課題も出てまいりました。特に、コロナ後の新たな時代において、今冬は各種感染症、特にインフルエンザが例年より早く流行し、そして重症化する方が増える可能性が予想されております。良い新年を迎えるにあたり引き続き手洗いうがいは心がけたいものです。